

# ひだまり

2018年7月号

建交労女性部発行  
東京都新宿区百人町 4-7-2  
TEL 03 (3360) 8021

## 北海道 学んで遊んで 仲間と交流 建交労フェスタ

6月15日～17日札幌市で開催された建交労フェスタには、全国から360名の仲間が集まり、大いに学び、仲間との交流を深めあえる3日間となりました。女性部実行委員より通信・感想が届きましたので掲載します。

### 通信① (東京/江部明子)

北海道の空気、自然、大地に感動の連続でした。初日は、「標的の島～風かたか」鑑賞、夕方の交流会はサッポロビール園で交流、美味しいジンギスカンとビールを堪能しました。二日目はパークゴルフからオプショナルツアーの小樽散策へ私は運河クルーズに乗船。港町だけあって歴史に残る工場跡地、倉庫、ライブハウスなどの町並みはとても綺麗でした。夜は夕食交流会（文化の夕べ）地元北海道の方の江差追分、福島県本部の政治風刺パロディ、沖縄県本部の仲間による歌を披露、カチャーシーの踊りで会場は大いに盛り上がりました。建交労の持っている多種多様な職種や年齢の人が交流できるすばらしさは伝えていきたいし、今後に生かしていきたいと思いました。

3日間事故や怪我もなく終了でき実行委員の方大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



↑ 定山溪ビューホテルでの夕食交流会で挨拶する北海道本部森國委員長。鏡開きは加藤女性部長、角田委員長、藤川青年部長。→最終日に登壇した廣木さん（広島）はいつも元気いっぱい。



札幌市教育文化会館にて、初日オープニング「潮太鼓」演奏の様子

### 通信② (長野/磯野紀子)

まだまだ先の事と思っていたフェスタの開幕は史上初の大勢の参加で始まり、盛り沢山のスケジュールを過ごしました。組合員さんからは「部会が違う人との交流ができていろんな人がいる事を知ることができてよかった。パークゴルフは楽しくもう一回りやりたかった。映画は闘う山城さんの姿や号泣する姿、人々の『博治を返せ!』のコールに泣けた。三上監督のお話も胸にグサグサ来ました。沖縄の少女の歌声に感動。広木さんの発言に元気が出ました。あたたかく明るく屈託がない仲間とのふれあいにこれが建交労だなと思いました。」と沢山感想をいただきました。

前日の打ち合わせからはじまり、一つずつ確認しながら順調に進行するように役割を果たしました。大勢の受け入れをした現地北海道の実行委員の頑張りがすごいものでした。一日終わるごとに翌日の打ち合わせと準備、荷物の整理など、食事も片付け仕事で寝てる暇は無いよ！と言われていたのが本当でした。内容には殆ど触れることなく三日目を迎えました。フェスタムービーの時はみんなで会場に駆けつけ、見たいよね！と食い入るように見ました。みんないい表情の顔、顔、顔。思わず「いい顔してるね」と言葉が出た。この感動、癖になりそう。老いも若きも集い楽しめたフェスタを機にますます元気に前進していける事を願います。



### 感想あれこれ



★初日に映画「標的の島～風かたか」を見て、監督の三上智恵さんの記念講演を聞くことができ、本当に良かったです。歌って踊って明るくたたかう辺野古座り込みの人たち。沖縄では横暴な権力が民主主義を破壊しているけれど、踏みこたわれても決して諦めず不屈にたたかう姿に涙が出ました。「諦めない、知恵を絞って仲間と力を合わせ闘う」ことが大切なんだと胸を打たれました。(愛知/浜田玉奈)

★青い空、広い大地の北海道でフェスタデビューしました。実行委員って何したらいいの？とわからないことだらけでドキドキでした。「出来る人が出来る事をする。みんなで力を合わせて…」そのままでした。皆さんと一緒に活動できて楽しかったです。職場では遅々として進まない処遇改善や年々厳しくなる職場環境に焦ってみたい、諦めかけたり…。沖縄の皆さんの諦めない心、変わる事のない信念、明るさ、たくましさ、しなやかさに元気と頑張る力を貰いました。ありがとうございました。(福岡/秋月のり子)

★現地実行委員会の団結力と実行力に感嘆しました。準備期間含めて中央と連携し綿密に動いていただいたおかげだと思います。ありがとうございました。任務に追われてあまり北海道感を満喫できなかったのは若干の心残り。(大阪/金丸涼子)

★実行委員として初めての参加でした。私はアサヒビール工場見学での責任者プラス写真係。なんとかお役に立てるようにいっぱい写真を撮ること、行き帰りの人数が違ったので、確認に気を遣いました。1分間に1500本も出来るなんて…びっくりです！フェスタはとっても楽しかったです♪北海道フェスタ帰りの次の日の地震は震度5弱で家の中はぐちゃぐちゃ。こちらもびっくりです！(兵庫/小島マリ子)

### フェスタを終えて 福島/加藤美沙子

沖縄の問題は日本全体の問題であることを一目瞭然に教えてくれる「標的の島～風かたか」上映と三上智恵監督の講演。テレビニュースで見た「高江のオスプレイパッド工事強行」「座り込みの反対住民に本土の警察が襲い掛かる」などの場面が脳裏にちらついている。すでにオスプレイは日本の空を勝手気ままに飛び続けている。誰のために、何のために、起こっていることなのか。原発問題も同じ。(資本家の御用聞きと化し、何よりもアメリカのご意見やご意向を伺い付度し唯々諾々と付き従う歴代日本政府の在り様が、国民のいのちと生活を守るのではないことは誰の目にも明確になっている。)毎日の暮らしに日々きりきり舞いしながらも、建交労の旗のもとに全国から360名ものなかまが集った。すばらしい。腹にしみる「潮太鼓」。「角田委員長の話を初めて聞いたなあ」とつぶやく事業団の仲間。きっちりと前を向いてまた頑張る力をもらった。

写真/小樽赤レンガ倉庫。海鮮丼。Nさんのパークゴルフ風景「うまきはいるかなあ…」

### 愛知

### こんな政治はいやだ～!

今年のメーデーで「最優秀賞」を受賞した愛知の作品を紹介します。(4年連続受賞)

折りたたみ式で広げるとアキエさん、森友夫妻、破壊されたミサイルなどがポーン!と飛び出します。休みの日に1日かけて作成。



女子は食べながら、お喋りしながら、楽しく作業します。賞金は女性部活動の資金として活用します(^\_-)☆(愛知/尾崎よしみ)

### マフラータオル

在庫一掃売り尽しにご協力を!

定価 1000 円 (団体卸 800 円)



日本母親大会 8月25日(土)～26日(日)

高知にて開催。「四国はひとつ」を合言葉に、いよいよ盛り上がってきました。みなさんおいでください。まっとうけんな(^\_-)☆

(事務局/徳島・井上玉紀)